

報道関係者各位

2019年7月吉日
一般社団法人 Spring

全国キャンペーンin沖縄 開催 取材のご案内

～ 暗数と言われる日本の性暴力被害経験者は女性7.8%、男性1.5% ～

#Me Tooで変えよう！刑法性犯罪

～ Spring 全国キャンペーン in 沖縄 ～ 開催！

2020年刑法改正見直し案の実現に向けて 当事者によるロビイングワークショップを展開
2019年7月13日（土）第3弾イベント@沖縄県男女共同参画センター ているる

日本で初めて法人化した性被害当事者団体として、性暴力に遭っても生きる希望を持てる社会を作るため、アドボカシー活動を展開する一般社団法人Spring（代表理事：山本 潤、所在地：東京都中央区）は、2019年3月より全国キャンペーン『#Me Tooで変えよう！刑法性犯罪』を展開中。
第3弾の今回は、7月13日に沖縄県にて開催いたします。

・暗数と潜在化している性被害者

内閣府の男女間における暴力に関する調査（平成29年度調査）によると、無理やりに性交等されたことがある経験者は女性は7.8%、男性では1.5%、女性の13人に1人、男性の67人に1人の計算になります。

この数字は“暗数”と言われ¹、社会にはまだまだ沈黙する被害者が数多く存在します²。

1. 一般国民を対象としたアンケート調査等により、警察等に認知されていない犯罪の件数（暗数）を含め、どのような犯罪が実際どのくらい発生しているかという実態を調べる方法（暗数調査）
2. 平成29年度内閣府男女共同参画局調査によると「異性から無理やりに性交させられた経験」のある人の中で、警察に届け出た人は女性2.8%、男性8.7%であった。

・刑法改正と附則について

2017年、110年ぶりの刑法の改正が実施されましたが、国連などの勧告や世界的潮流からみれば十分なものとはいえず、法務省も3年をめどに見直しを検討するという「附則」をつけました。

・改正後に相次いだ無罪判決に対する疑問の声

2017年の改正で大きく前進したものの、2019年3月には性暴力事件に関する無罪判決が相次ぎ、ネットや市井で抗議の声が上がりました。

そして、4月11日（木）に開催されたデモ（itirape_japan 主催）には、東京駅前に400人が集まり、市民の感覚と現行法における感覚のズレが浮き彫りになりました。その後もデモは「フラワーデモ」として毎月定期的に行われ、全国各地に広がっています。7月には10都市（札幌・仙台・岐阜・東京・静岡・名古屋・大阪・神戸・福岡・鹿児島）での開催が予定されており、刑法改正を求める声が全国的に高まってきております。

・山下貴司法務大臣・最高裁判所長官に要望書を提出

2019年5月13日（月）、一般社団法人Springは山下貴司法務大臣ならびに最高裁判所長官に「改正刑法(性犯罪)の運用および附則第九条における見直しに向けた要望書」を提出し、

その後記者会見を行いました。

その模様がテレビや各紙面、インターネット記事で広く報道され、「性被害の実態に即した更なる刑法性犯罪改正」への関心も高まってきています。

『2017年の刑法改正の時に、3年後（2020年）をめどに見直しを検討するという附則がつけました。そして、2020年まであと半年です。

来年の秋までに法務省が見直しを決定しなければ、もうチャンスはありません。

2020年に法改正見直しが必ず実現するよう、日本全国でアクションを起こしていきたいと考えています。沖縄県のイベントはその第3弾です。ぜひ一緒に盛り上げていきましょう。』

Spring 代表理事 山本潤

イベントでは、当団体の活動の主軸である「ロビイング」というアドボカシーの手法を、ワークショップ形式でご紹介します。

政策決定の場に市民の声を届ける「ロビイング」を多くの人々が知ることで、一人一人の「声」がもつ可能性に気づき、次のアクションを引き出します。

2020年の刑法性犯罪見直しに繋がるよう、ぜひご取材いただきたくご案内いたします。

【 全国キャンペーンin沖縄 イベント開催概要 】

タイトル : #MeTooで変えよう！刑法性犯罪 ～ Spring 全国キャンペーン in 沖縄～

日時 : 2019年7月13日（土） 14：00～16：30（13：45開場）

会場 : ているる（沖縄県男女共同参画センター）2階 会議室1・2・3
地図） <http://www.tiruru.or.jp/about.html#access>

主催 : 一般社団法人Spring <http://spring-voice.org>

共催 : 特定非営利活動法人 おきなわCAPセンター <https://okinawa-cap.com>

定員 : 70名 ※定員に達し次第、申し込み締め切りとさせていただきます。

保育 : なし

参加費 : 500円（資料代）※当日支払

【 取材申込 】

以下の必要事項を明記の上、event@spring-voice.org へメールをお送りください。

- ・メールタイトル : 【7/13沖縄】取材申し込み（所属：氏名）
- ・メール本文 : 所属・氏名・参加人数

【 お問い合わせ 】

一般社団法人Spring 担当者名 : 山本 潤 TEL : 080-3790-1500 /

【 内容 】 * 今後変更となる場合がございます。予めご了承下さい。

I. 刑法性犯罪最前線

<1>Springの歩み

山本潤(Spring代表理事)

<2>残された課題と展望

Springロビイングスタッフ

休憩

Ⅱ. 体験ロビイングワークショップ

<1>ワークショップ

<2>質疑応答

<3>#OneVoice キャンペーン 写真撮影

Ⅲ. #OneVoice キャンペーン オリエンテーション

*本イベントは、「大和証券福祉財団」の助成を受けて開催されます。

【 報道関係者の皆様への御願い 】

・活字媒体の公開にあたりましては、Springスタッフに内容確認依頼（事実確認）をお願いいたします。

・団体スタッフの中には撮影・取材不可の者もおりますので、ご了承ください。

・性暴力というデリケートなテーマを取り扱っているため、ご理解ご協力をお願いいたします。

一般社団法人Spring ～性被害当事者が生きやすい社会へ～

【HP】 <http://spring-voice.org>

【ブログ】 <https://ameblo.jp/spring-voice-org/>

日本初の性被害当事者団体として2020年の刑法見直しを見据え、性暴力に関する政策提言に取り組み、性暴力に遭っても生きる希望を持てる社会のルールを作るため活動しています。性被害を受けた人がフリーズ（凍りつき）から動き始め、人生の冬を過ごしている全ての人の心に春が来るよう願いを込めて、2017年7月7日に立ち上げました。

私達のゴール

1. 性被害を受けた人が被害者と認められる
2. 性被害を受けた人、周囲の人が適切な支援を受けられる
3. 性暴力の真実を伝え、共に生きられる社会をつくる

上記が実現されるよう、性犯罪の実態に即した刑法性犯罪改正を求めていきます。

<取材申込 および 本件にするお問い合わせ先 >

一般社団法人Spring担当者名：山本 潤 TEL：080-3790-1500 / E-mail：
info@spring-voice.org
